

授業改善等に関する報告書（2019年後期）短期大学部

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2019（後期）短期大学部図書館学過程] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報資源組織法 1	松尾 昇治	受講生のみなさん この科目は通年授業なので、後期は分類法を学びました。分類法のおかげで図書館の資料をテーマごとに並べることができます。また、分類法の知識があれば、図書館を有効に利用することができます。「日本十進分類法」を使った分類の魅力を分かっていただけでいいでしょうか。
図書館制度・経営論	松尾 昇治	受講生のみなさん 図書館経営を教室のなかで説明するのは難しい面がありますが、制度・経営の基礎的なことを学べたと思います。ビデオで観た女性館長のように、信念を持ってはつらつと生きられることを願っています。
児童サービス論	須賀 千絵	総合的満足度、授業の内容と方法の項目はいずれも4点以上で、アンケートで見ると、授業進行上の問題はあまり見られなかった。自己採点が3.57点とやや低い傾向が見られたので、学生のレポートや発言のよい点を積極的に取り上げ、伝えていくことを心掛けたい。
図書館情報資源概論	安藤 友張	コメントペーパーで「滑舌よく話してほしい。ゆっくり話してほしい」という指摘があった。それを意識して、話し方に注意を払っていききたい。自由記述に書かれた意見を取捨選択しつつ、今後の授業改善の参考としたい。教科書の使用については、今後の検討課題としたい。
図書館情報技術論	松尾 昇治	卒業する受講生のみなさん 後期のこの科目はみなさんとお会いできる唯一の授業となりました。少人数でしたので、熱心に受講してくれたことに感謝します。これからは図書館のヘビーユーザーとして、みなさんの生活・仕事に図書館をいかしてください。